

～ 私立高校前期入試を終えて✎ ～

先日、多くの私立高校で前期入試、そして結果発表が行われました。生徒達にとっては初めての入試。不安や緊張で一杯だったと思います。そして今、私立高校前期入試が終了したことにより、3学年の教室にはいろいろな立場や気持ちの生徒が混在しています。置かれている状況や自身の進路選択をはじめ、うまくいかないことや希望どおりにならないこと、4月からの新生活…、誰もが悩みを抱えているのが現状だと思います。でも、立ち止まっている時間はありません。

自身の現状を理解し、受け入れ、判断し、目指す方向を決めて動き出しましょう！

他人の立場や気持ちを100%理解することはできません。しかし、他人の立場や気持ちを推察すること・理解しようとすることはできます。気を遣うこともできます。そんな姿に接したときには、心が温かくなった気がしてとても嬉しい気持ちになります。

また、友人の他にも家族をはじめ我々北中の職員、後輩達など…多くの人が3年生に気を遣っています。よく声をかけてくれる、何も言わない、いつもと同じ、何かをしてくれる、言葉は交わさないけど応援している、…気の遣い方はいろいろですが、それを感じ取れる人であって欲しいと思っています。

しかし、互いにどれだけ気を遣っていても、時には誰かの言動が気になることもあります。他人の立場が羨ましく感じる事だってあるはずです。それはしかたがない。「誰だってあることだから」とさりと流して、今できることに集中して取り組みましょう。集中しているときには周囲は気にならなくなるものですから…。

さまざまな思いが込み上げ、不安になることが多い時期ですが…

それぞれが互いの立場や気持ちを理解しようと心がけることにより、穏やかで暖かい雰囲気の中3学年でありたいと思っています。周囲の思いやりをじんわりと感じながら、自分のやるべきことに安心して集中できたら最高ですね。誰もがそうできるよう、みんなで意識していきましょう。北中の3学年ならできると信じています。

